

<p>A-06 (5月30日(木) 9:15~10:15, 会場A)</p> <p>OS14 粒子法・メッシュフリー法の基礎および関連技術</p> <p>座長：萩原 世也 (佐賀大学)</p>
<p>A-06-01 有限被覆法によるNitscheの方法を用いた3次元接触解析</p> <p>(○月野 誠¹, 山田 貴博², 1. 株式会社くいんと, 2. 横浜国立大学)</p>
<p>A-06-02 液体架橋力モデルを導入した粒子法による水-土混相流解析</p> <p>(○辻 勲平¹, 浅井 光輝¹, 1. 九州大学)</p>
<p>A-06-03 SPH-DEM連成解析手法による洗掘現象の解析における妥当性確認</p> <p>(○藤井 孟大¹, 浅井 光輝¹, 1. 九州大学)</p>
<p>A-06-04 Numerical analysis of air flow in industrial die filling</p> <p>(○Widartiningsih Putri¹, Mori Yuki¹, Mikio Sakai¹, 1. The University of Tokyo)</p>
<p>A-07 (5月30日(木) 10:45~11:45, 会場A)</p> <p>OS14 粒子法・メッシュフリー法の基礎および関連技術</p> <p>座長：浅井 光輝 (九州大学)</p>
<p>A-07-01 粒子-双対直交格子(P-CG)を用いる累積密度関数表示の表面張力モデル</p> <p>(○今村 純也¹, 1. imi計算工学研究室)</p>
<p>A-07-02 降雪風洞と連携した着雪シミュレータの開発</p> <p>(○室谷 浩平¹, 中出 孝次¹, 鎌田 慈¹, 高橋 大介¹, 根本 征樹², 1. 鉄道総合技術研究所, 2. 防災科学技術研究所)</p>
<p>A-07-03 重心ボロノイ分割初期位置を利用した粒子法による流体解析</p> <p>(長谷川 颯¹, ○荻野 正雄², 1. 名古屋大学, 2. 大同大学)</p>
<p>A-07-04 粒子法を用いた航空機タイヤによる水跳ね現象解析</p> <p>(○窪田 健一¹, 辻村 光樹², 佐藤 哲也², 1. 宇宙航空研究開発機構, 2. 早稲田大学)</p>
<p>A-08 (5月30日(木) 13:15~14:15, 会場A)</p> <p>OS14 粒子法・メッシュフリー法の基礎および関連技術</p> <p>座長：越塚 誠一 (東京大学)</p>
<p>A-08-01 MPFI法を用いたビンガム流体シミュレーション</p> <p>(○近藤 雅裕¹, 1. 産業技術総合研究所)</p>
<p>A-08-02 Explicit time integration for Incompressible SPH on GPU</p> <p>(○Senadheera Harini¹, 浅井 光輝¹, 森川 ダニエル¹, 橋本 紀彦², 大矢 綾香², 1. 九州大学, 2. 伊藤忠テクノソリューションズ)</p>
<p>A-08-03 大規模津波遡上解析の効率化に向けた楕円粒子法の開発と堤防越流問題での有効性検証</p> <p>(○榎野 泰河¹, 浅井 光輝¹, 1. 九州大学)</p>
<p>A-08-04 Non-Newtonian fluid simulations of mass movement disasters using the SPH method</p> <p>(○森川 ダニエルシゲオ¹, 浅井 光輝¹, 1. 九州大学)</p>
<p>A-09 (5月30日(木) 14:30~15:15, 会場A)</p> <p>OS14 粒子法・メッシュフリー法の基礎および関連技術</p> <p>座長：酒井 幹夫 (東京大学)</p>
<p>A-09-01 粒子法による海洋構造物の挙動解析</p> <p>(○萩原 世也¹, 竹中 大輝¹, 池下 佳輝¹, 田中 智行², 武富 紳也¹, 只野 裕一¹, 1. 佐賀大学, 2. 広島大学)</p>
<p>A-09-02 粒子法による浮遊物の衝突シミュレーションとベイズ統計を用いた評価手法</p> <p>(○越塚 誠一¹, 中島 悠太郎¹, 1. 東京大学)</p>
<p>A-09-03 Fluid-rigid bodies interaction simulation using ISPH incorporated with the energy tracking impulse method</p> <p>(○Yi Li¹, 浅井 光輝¹, 一色 正晴², 1. 九州大学, 2. 愛媛大学)</p>

<p>B-06 (5月30日(木) 9:15~10:30, 会場B)</p> <p>OS11 流れの計算法</p> <p>座長：藤間 昌一 (茨城大学)</p>
<p>B-06-01 仮想仕事法と双対直交格子を用いた運動量保存技法による非圧縮流れ場の数値計算法</p> <p>(○今村 純也¹, 1. imi計算工学研究室)</p>
<p>B-06-02 変分マルチスケール法に基づく流体解析</p> <p>(○橋口 真宜¹, 1. 計測エンジニアリングシステム株式会社)</p>
<p>B-06-03 Bスプライン基底関数を用いた自然対流のアイソジオメトリック解析</p> <p>(○長谷部 寛¹, 1. 日本大学)</p>
<p>B-06-04 Darcy-Brinkman式における直交基底気泡関数要素を用いた安定化法</p> <p>(○松本 純一¹, 澤田 有弘¹, 1. 産業技術総合研究所)</p>
<p>B-06-05 Computational methods to improve CFL conditions in low-Mach-number compressible flows</p> <p>(○劉 威¹, 鳥生 大祐¹, 牛島 省¹, 1. 京都大学)</p>
<p>B-07 (5月30日(木) 10:45~11:45, 会場B)</p> <p>OS11 流れの計算法</p> <p>座長：滝沢 研二 (早稲田大学)</p>
<p>B-07-01 移流拡散問題のための時間2次精度質量保存アダプティブ Lagrange-Galerkin スキームとその応用</p> <p>(○野津 裕史^{1, 2}, 二井 滉太³, 1. 金沢大学, 2. JST さきがけ, 3. 株式会社パナソニックシステムネットワークス開発研究所)</p>
<p>B-07-02 移流問題に対するParareal法による時間並列計算の収束性向上手法の評価</p> <p>(○飯塚 幹夫¹, 小野 謙二¹, 1. 九州大学)</p>
<p>B-07-03 界面捕捉法におけるDiscontinuous Galerkin法の有効性の検討</p> <p>(○田中 聖三¹, 高瀬 慎介², 1. 筑波大学, 2. 八戸工業大学)</p>
<p>B-07-04 有限被覆法を用いた自由表面流れを有する構造流体連成解析</p> <p>(○高瀬 慎介¹, 橋本 憲二¹, 小笠原 亮介¹, 金子 賢治¹, 野島 和也², 櫻庭 雅明², 1. 八戸工業大学, 2. 日本工営株式会社)</p>
<p>B-08 (5月30日(木) 13:15~14:15, 会場B)</p> <p>OS11 流れの計算法</p> <p>座長：田中 聖三 (筑波大学)</p>
<p>B-08-01 実船スケール(レイノルズ数10の9乗相当)における壁関数と粗度条件の適用性調査</p> <p>(○大橋 訓英¹, 1. 海上技術安全研究所)</p>
<p>B-08-02 円筒容器内渦崩壊流れに対する格子収束指数(GCI)の適用</p> <p>(○中塚 勇貴¹, 鈴木 晃二¹, 岩津 玲磨¹, 児山 秀晴¹, 1. 東京電機大学)</p>
<p>B-08-03 フォイル軸受における厚みの流体力学的効果</p> <p>(○矢野 夏洋¹, 倉石 孝¹, 滝沢 研二¹, Tezduyar Tayfun^{1, 2}, 1. 早稲田大学, 2. Rice University)</p>
<p>B-08-04 温度による粘性係数変化を考慮したビンガム流体数値解析法に関する研究</p> <p>(○新藤 聡¹, 佐藤 雅弘¹, 1. 富山大学)</p>
<p>B-09 (5月30日(木) 14:30~15:30, 会場B)</p> <p>OS11 流れの計算法</p> <p>座長：長谷部 寛 (日本大学)</p>
<p>B-09-01 左心系の高精度流体解析</p> <p>(○寺原 拓哉¹, 塩崎 健介¹, 小林 遼太郎¹, 津島 敦史¹, 滝沢 研二¹, Tezduyar Tayfun^{2, 1}, 1. 早稲田大学, 2. Rice University)</p>

B-09-02 全脳循環血流場の大規模並列シミュレーション (○石田 駿 ¹ , 北出 宏紀 ² , 伊井 仁志 ³ , 今井 陽介 ¹ , 和田 成生 ² , 1. 神戸大学, 2. 大阪大学, 3. 首都大学東京)
B-09-03 捕集フィルターに付着する煤の壁面厚みの影響 (○宇塚 匠平 ¹ , 倉石 孝 ¹ , 山田 和俊 ¹ , 千川 高歩 ¹ , 滝沢 研二 ¹ , Tezduyar Tayfun.E ² , 1. 早稲田大学, 2. ライス大学)
B-09-04 弾性管の微小変形挙動を考慮したボクセル型流体シミュレーション手法の開発 (○伊井 仁志 ¹ , 1. 首都大学東京)
C-06 (5月30日(木) 9:15~10:30, 会場C) OS21 ポストムーア時代に重要となる計算技術：最新研究と将来展望 座長：大島 聡史 (九州大学)
C-06-01 大規模Order/Degree問題に対する最適化アルゴリズムの並列化と解探索性能の評価 (○中尾 昌広 ¹ , 村井 均 ¹ , 佐藤 三久 ¹ , 1. 理化学研究所)
C-06-02 テンソル分解におけるMTTKRPのスレッド並列化に関する考察 (○深谷 猛 ¹ , 1. 北海道大学)
C-06-03 オンデマンドな行列計算カーネル生成機構の構想 (○工藤 周平 ¹ , 今村 俊幸 ¹ , 1. 理化学研究所)
C-06-04 ポストムーア時代に向けた自動チューニングに向けて～スレッド数の動的最適化～ (○片桐 孝洋 ¹ , 櫻井 刀麻 ¹ , 1. 名古屋大学)
C-06-05 HPCプログラミングに信じられるAIはあるのか？ (○滝沢 寛之 ¹ , 江川 隆輔 ¹ , 1. 東北大学)
C-07 (5月30日(木) 10:45~11:45, 会場C) OS21 ポストムーア時代に重要となる計算技術：最新研究と将来展望 座長：片桐 孝洋 (名古屋大学)
C-07-01 ブロック低ランク行列による近似QR分解 (○伊田 明弘 ¹ , 1. 東京大学)
C-07-02 メニーコアクラスタにおける階層型行列法の高速化に向けた性能評価 (○星野 哲也 ¹ , 伊田 明弘 ¹ , 1. 東京大学)
C-07-03 PLASMAライブラリの行列分解ルーチンのタイルサイズ選択法 (○鈴木 智博 ¹ , 1. 山梨大学)
C-07-04 高性能・変動精度・高信頼性数値解析手法とその応用 (○中島 研吾 ^{1,2} , 1. 東京大学, 2. 理化学研究所)
C-08 (5月30日(木) 13:15~14:15, 会場C) OS12 AMR (Adaptive Mesh Refinement) 法の進展と応用 座長：青木 尊之 (東京工業大学)
C-08-01 局所細分化格子ボルツマン法を用いたオクラホマシティにおけるトレーサー拡散解析 (○小野寺 直幸 ¹ , 井戸村 泰宏 ¹ , 河村 拓馬 ¹ , 中山 浩成 ¹ , 下川辺 隆史 ² , 1. 日本原子力研究開発機構, 2. 東京大学)
C-08-02 AMR法フレームワークの大規模GPU計算に向けた発展 (○下川辺 隆史 ¹ , 小野寺 直幸 ² , 1. 東京大学, 2. 日本原子力研究開発機構)
C-08-03 Analysis of water Yuei using a self-propelled simulation (○バレ ラフル ¹ , 安藤 和人 ¹ , 林 勇樹 ² , 大西 慶治 ¹ , 坪倉 誠 ^{1,2} , 1. 理化学研究所, 2. 神戸大学)
C-08-04 教育用CAEシステムのためのソリッド要素の自動分割生成手法 (○藤井 みゆき ¹ , 1. 神奈川工科大学)
C-09 (5月30日(木) 14:30~15:30, 会場C) OS12 AMR (Adaptive Mesh Refinement) 法の進展と応用 座長：小野寺 直幸 (日本原子力研究開発機構)

<p>C-09-01 細分化格子LBMに基づくLESの複数GPUによる自転車のロードレースの空力計算 (○長谷川 雄太¹, 青木 尊之², 小林 宏充³, 白崎 啓太⁴, 1. 日本原子力研究開発機構, 2. 東京工業大学, 3. 慶應義塾大学, 4. 公益財団法人日本自転車競技連盟)</p>
<p>C-09-02 AMR法を導入した格子ボルツマン法を用いた噴流によるピンポン玉の浮遊シミュレーション (○渡辺 勢也¹, 青木 尊之¹, Yang Kai¹, 小林 宏充², 1. 東京工業大学, 2. 慶應義塾大学)</p>
<p>C-09-03 界面に適合するAMR法と等温過程に基づく弱圧縮性解法による高解像度気液二相流計算 (○松下 真太郎¹, 青木 尊之¹, 1. 東京工業大学)</p>
<p>C-09-04 双対直交格子を用いるアダプティブp法、並びに残差均等配分技法を用いた非圧縮流れ場解法による検証 (○今村 純也¹, 1. imi計算工学研究室)</p>
<p>D-06 (5月30日(木) 9:30~10:15, 会場D) OS09 マルチステージ破壊シミュレーション 座長: 車谷 麻緒 (茨城大学)</p>
<p>D-06-01 剛体回転を考慮したマニホールド法による落石モデルの解析 (○佐々木 猛¹, 橋本 涼太², 大西 有三³, 三木 茂⁴, 1. サンコーコンサルタント株式会社, 2. 広島大学, 3. 京都大学, 4. 基礎地盤コンサルタンツ株式会社)</p>
<p>D-06-02 引張破壊エネルギーを考慮したHPMによるコンクリート部材のひび割れ進展解析 (○上林 厚志¹, 藤原 良博³, 塩見 忠彦³, 竹内 則雄², 1. 株式会社竹中工務店, 2. 法政大学, 3. 株式会社マインド)</p>
<p>D-06-03 全体座標系によるHPMを用いた骨組構造の大変位静的解析 (○山口 清道¹, 山村 和人², 竹内 則雄¹, 寺田 賢二郎³, 1. 法政大学, 2. 新日鐵住金株式会社, 3. 東北大学)</p>
<p>D-07 (5月30日(木) 10:45~11:30, 会場D) OS09 マルチステージ破壊シミュレーション 座長: 新宅 勇一 (筑波大学)</p>
<p>D-07-01 損傷モデルによるコンクリートのメゾスケール破壊シミュレーション (○加藤 匠¹, 佐々木 浩武¹, 車谷 麻緒¹, 1. 茨城大学)</p>
<p>D-07-02 Phase-fieldき裂モデルを用いたIsogeometric解析法の性能評価 (○韓 霽珂¹, 西 紳之介¹, 高田 賢治², 小川 賢介³, 生出 佳³, 村松 真由⁴, 大宮 正毅⁴, 小林 卓哉³, 森口 周二¹, 寺田 賢二郎¹, 1. 東北大学, 2. 株式会社本田技術研究所, 3. 株式会社メカニカルデザイン, 4. 慶應義塾大学)</p>
<p>D-07-03 3D-DICによるコンクリート供試体の変位計測精度に関する基礎的検討 (橋口 和哉¹, ○会田 涼太¹, 車谷 麻緒¹, 1. 茨城大学大学院)</p>
<p>D-08 (5月30日(木) 13:15~14:15, 会場D) OS09 マルチステージ破壊シミュレーション 座長: 竹内 則雄 (法政大学)</p>
<p>D-08-01 疲労損傷を考慮した結合力を埋め込んだ複合硬化弾塑性構成則の提案 (○副島 克哉¹, 新宅 勇一¹, 堤 成一郎², 寺田 賢二郎³, 1. 筑波大学, 2. 大阪大学, 3. 東北大学)</p>
<p>D-08-02 画像相関法によるコンクリートのひび割れ形成過程の計測と可視化 (会田 涼太¹, ○龍頭 正幸¹, 車谷 麻緒¹, 1. 茨城大学大学院)</p>
<p>D-08-03 変位の不連続性の近似が異なるき裂進展解析手法の比較検討 (○金澤 凌平¹, 新宅 勇一¹, 寺田 賢二郎², 1. 筑波大学, 2. 東北大学)</p>
<p>D-08-04 界面の摩擦接触を考慮した損傷モデルに関する研究 (○相馬 悠人¹, 車谷 麻緒¹, 1. 茨城大学)</p>
<p>D-09 (5月30日(木) 14:30~16:00, 会場D) OS05 最適設計と積層造形 座長: 山田 崇恭 (京都大学)</p>

D-09-01 Bスプライン曲面のレベルセットを用いたKirchhoff板のトポロジー最適化 (OSINPENG SONGGLOD ¹ , 飯盛 浩司 ¹ , 高橋 徹 ¹ , 松本 敏郎 ¹ , 1. 名古屋大学)
D-09-02 軽量化を意図したマルチアテリアルトポロジー最適設計法の検討 (O渡邊 大貴 ¹ , 加藤 準治 ² , 京谷 孝史 ¹ , 1. 東北大学, 2. 名古屋大学)
D-09-03 マイクロCTによる構造観察とトポロジー最適化に基づいた魚類椎骨の形態を形成する数理モデル (O坂下 美咲 ¹ , 山崎 慎太郎 ¹ , 矢地 謙太郎 ¹ , 近藤 滋 ¹ , 1. 大阪大学)
D-09-04 構造の冗長性を考慮したトポロジー最適化に関する研究 (O鎌田 浩基 ¹ , 加藤 準治 ² , 京谷 孝史 ¹ , 魚住 久雄 ³ , 木皮 和男 ³ , 1. 東北大学, 2. 名古屋大学, 3. 株式会社本田技術研究所)
D-09-05 幾何学に対する数理モデルを用いたオーバーハング角度制約付きトポロジー最適化 (O山田 崇恭 ¹ , 1. 京都大学)
D-09-06 幾何学的非線形性および荷重条件の不確かさを考慮したロバスト・トポロジー最適化 (西野 崇行 ¹ , O津嶋 雄大 ² , 加藤 準治 ² , 1. 東北大学, 2. 名古屋大学)
E-06 (5月30日(木) 9:15~10:30, 会場E) OS06 ベンダー・ユーザーセッション ~市販ツール・サービスの可能性を探る~ 座長: 猿渡 智治 (株式会社JSOL)
E-06-01 進化したリアルタイムシミュレーション -ANSYS Discovery Live- (O水谷 英由 ¹ , 1. サイバネットシステム株式会社)
E-06-02 実設計利用のための多目的設計最適化システムiDIOSとコンサルティングサービス (O鈴木 信行 ¹ , 大山 聖 ² , 秋永 宜伸 ¹ , 小杉 範仁 ¹ , 1. 株式会社ヴァイナス, 2. 宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)
E-06-03 汎用非球形DEMソフトウェア"ROCKY"の最新機能紹介 (O今市 健太 ¹ , 1. ステイシフト株式会社)
E-06-04 HiramekiWorksによるノンパラメトリック構造最適化の活用 (O月野 誠 ¹ , 三笠 睦実 ² , 1. 株式会社くいんと, 2. 株式会社構造計画研究所)
E-06-05 産官学連携のCAEツールについて (O橋口 真宜 ¹ , 米 大海 ¹ , 1. 計測エンジニアリングシステム株式会社)
F-06 (5月30日(木) 9:15~10:30, 会場F) OS29 有限要素の開発と評価・検証 座長: 渡邊 浩志 (MSCソフトウェア株式会社)
F-06-01 8節点六面体辺要素の混合法による改良 (O菊地 文雄 ¹ , 1. 東京大学名誉教授)
F-06-02 10節点四面体セルベース平滑化有限要素(CS-FEM-T10)の性能評価 (O大西 有希 ¹ , 1. 東京工業大学)
F-06-03 有限要素メッシュ精度向上のための評価基準を用いた数値実験 (O山縣 延樹 ¹ , 一宮 正和 ² , Marcal Pedro ³ , 1. エイシーティ株式会社, 2. 東京大学, 3. MPACT Corp.)
F-06-04 部分近似と集中化、あるいは数値積分による長方形 Kirchhoff 有限要素の定式化と若干の応用例 (O菊地 文雄 ¹ , 1. 東京大学名誉教授)
F-06-05 並列レオロジーモデルの基礎的検討 (O渡邊 浩志 ¹ , 1. エムエスシーソフトウェア)
F-07 (5月30日(木) 10:45~11:45, 会場F) OS17 計算手法の数学解析と現実問題への適用 座長: 田上 大助 (九州大学)
F-07-01 直交選点有限要素法(OCFEM)について -発展方向とポテンシャル- (O大久保 孝樹 ¹ , 1. 函館高専)

F-07-02 極小曲面の有限要素近似について (○土屋 卓也 ¹ , 1. 愛媛大学)
F-07-03 Voronoi 格子上での離散 Gauss 則, Green 則, Stokes 則とその応用としての離散変分導関数法 (○降旗 大介 ¹ , 1. 大阪大学)
F-07-04 Zener 型粘弾性き裂進展モデルとその拡張 (○高石 武史 ¹ , 西浦 廉政 ^{2,3} , Avalos Edgar ² , Xie Shuangquan ² , 赤木 和人 ² , 1. 武蔵野大学, 2. 東北大学, 3. MathAM-OIL (AIST))
F-08 (5月30日(木) 13:15~14:30, 会場F) OS17 計算手法の数学解析と現実問題への適用 座長: 高石 武史 (武蔵野大学)
F-08-01 適合粘性スキームによる, 連続過程の離散的観測問題に付随する最適性方程式の離散化 (○吉岡 秀和 ¹ , 辻村 元男 ² , 八重樫 優太 ³ , 田中 智美 ¹ , 吉岡 有美 ¹ , 藤原 正幸 ³ , 1. 島根大学, 2. 同志社大学, 3. 京都大学)
F-08-02 モーメント法、物理光学法、幾何光学法を用いた散乱断面積計算に関する一検討 (○並木 武文 ¹ , 1. 株式会社テラバイト)
F-08-03 表皮構造の数理モデルにおける細胞の扁平化と細胞の多面体形状について (○上坂 正晃 ² , 後藤田 剛 ⁵ , 一本嶋 佐理 ^{4,1} , 北畑 裕之 ³ , 小林 康明 ¹ , 安ヶ平 裕介 ¹ , 傳田 光洋 ⁴ , 長山 雅晴 ¹ , 1. 北海道大学, 2. 東京大学, 3. 千葉大学, 4. 株式会社資生堂, 5. 名古屋大学)
F-08-04 表皮数理モデルにおける皮膚バリア機能の恒常性 (○後藤田 剛 ¹ , 上坂 正晃 ² , 安ヶ平 裕介 ³ , 小林 康明 ³ , 北畑 裕之 ⁴ , 傳田 光洋 ⁵ , 長山 雅晴 ³ , 1. 名古屋大学, 2. 東京大学, 3. 北海道大学, 4. 千葉大学, 5. 株式会社資生堂)
F-08-05 粒子-双対直交格子 (P-CG) 法による境界値問題の数値計算法 (○今村 純也 ¹ , 1. imi計算工学研究室)
F-09 (5月30日(木) 14:45~15:30, 会場F) OS07 人工知能およびソフトウェアとその近傍領域 座長: 入江 寿弘 (日本大学理工学部)
F-09-01 GAを用いた鉄骨構造物の設計支援システムの構築 - 部材配置及び断面最適化に関する検討 - (○山邊 友一郎 ¹ , 山本 雅浩 ¹ , 谷 明勲 ¹ , 1. 神戸大学)
F-09-02 周波数成分に基づくロボット用合成音声の開発- コミュニケーションロボットに適したアニメ声の特徴解析 - (○富田 心太 ¹ , 入江 寿弘 ¹ , 新宮 清志 ^{1,2} , 1. 日本大学, 2. 総合資格学院)
F-09-03 視聴者のコメントを利用したリアルタイム実況システムの構築およびロボットによる表現手法の検討 (○松戸 康次郎 ¹ , 富田 心太 ¹ , 入江 寿弘 ¹ , 新宮 清志 ^{1,2} , 1. 日本大学, 2. 総合資格学院)